

第一三共ヘルスケア・レディース 2016・第 39 回全国レディース卓球大会 実施要項

- (1) 名称 第一三共ヘルスケア・レディース 2016・第 39 回全国レディース卓球大会
(2) 期 日 平成 28 年 8 月 5 日 (金) ～8 月 7 日 (日)
(3) 会場 このはなアリーナ (草薙総合運動場)
静鉄清水線「県総合運動場」駅より徒歩 3 分 (JR 静岡駅→静鉄 新静岡駅→県総合運動場駅)
JR「東静岡」駅よりタクシー約 5 分
〒422-8008 静岡県静岡市駿河区栗原 19-1 TEL : 054-261-9265

- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
(5) 主管 静岡県卓球協会、静岡市卓球協会
(6) 後援 静岡県、静岡県教育委員会、(公財)静岡県体育協会、静岡市、静岡市教育委員会、
(公財)静岡市体育協会、(公財)静岡観光コンベンション協会、静岡新聞社・静岡放送

(7) 協賛 第一三共ヘルスケア株式会社

(8) 競技種目 ①団体戦 (4 単 1 複) ②個人戦ダブルス (合計年齢別)

(9) 試合方法 ①団体戦

(イ) チーム編成

各チーム共、監督 1 名、コーチ 1 名、選手 6～9 名を登録する (但し、監督のみでコーチがい
ないチーム編成も認める)。競技は 6 名による 1 ダブルス 4 シングルスで行う。なお、選手が監督、
コーチを兼ねることは差し支えないが、必ず役員登録をすること。

(ロ) オーダー順序

1	2	3	4	5
60歳以上	50歳以上	ダブルス	40歳以上	30歳以上

- 1) 出場選手は、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
- 2) 年齢条件を満たす場合、選手は試合毎に出場年代を変更して出場する事が出来る。
- 3) ダブルスには、年齢条件はない。

(ハ) 試合方法

- 1) 原則として 3 チームによる第 1 ステージ (リーグ戦) を行い、各ブロックの同一順位同士による第 2 ステージ (トーナメント) を行う。
- 2) 第 1 ステージ (リーグ戦) は、勝敗に関係なく全試合 (5 番まで) 行うものとする。(例: A 対 B の試合で 3-0 の後、B が 2 点とった場合 3-2 と記録される。) なお、その記録結果は、リーグ内で試合得点と同じ場合にすべて比率計算対象となる。
- 3) 第 2 ステージ (トーナメント) は 3 点先取で行う。

(ニ) 第 1 ステージ (リーグ戦) の順位決定について

- 1) 第 1 ステージ (リーグ戦) の順位はそのグループ内での勝者を 2 点、敗者を 1 点、不戦敗を 0 点とした試合得点を与えるものとし、試合得点の多い順に順位を決定する。
- 2) 同一グループ内で 3 チームの試合得点と同じ場合は、行われた全マッチの比率計算 (勝÷負) による。
- 3) 2) が同率の場合、行われた全ゲームの比率計算による。
- 4) 全ゲームが同率の場合、行われた全試合のポイントの比率計算によるものとする。

(ホ) 表彰

- 1) 第 2 ステージ (1 位トーナメント) の 1～3 位 (ベスト 4) を表彰する。

②個人戦(ダブルス)

(イ) 試合方法

2 名の合計年齢で下記 3 種目とし、各種目毎に 3～4 組で第 1 ステージ (リーグ戦) を行い、各リーグ 1 位の組による第 2 ステージ (トーナメント) を行う。(尚、参加数によってはリーグ 2・3(4)位による第 2 ステージ (トーナメント) を行う場合がある。)

- A. 合計年齢 60～109 歳
- B. 合計年齢 110～125 歳
- C. 合計年齢 126 歳以上
- D. 合計年齢 140 歳以上 (各々の年齢が 70 歳以上であること)

※年齢は、平成 29 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。

※合計年齢の多いペアが合計年齢の少ない種目への出場を認め、予選方法については各都道府県に一任する。

(ロ) 表彰

第2ステージ(1位トーナメント)の1~3位(ベスト4)を表彰する。

(10) 競技日程

8月5日(金)	14:00~	監督会議
	15:00~	開会式
6日(土)	9:00~	団体第1ステージ(リーグ戦)
		第2ステージ(トーナメント) 1・2回戦
		個人第1ステージ(リーグ戦)
		第2ステージ(トーナメント) 1~3回戦
7日(日)	9:00~	団体・個人、第2ステージ
	13:30~	閉会式(試合進行により前後あり)

(11) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② 卓球台はグリーン又はブルーを使用する。
- ③ 同色のユニホームによる対戦をさけるため2種類以上の色の違うユニホームを持参すること。
- ④ 使用球は、J T T A公認プラスチック球; 40mmホワイトのみとする。
- ⑤ ゼッケンは本会が交付したものをを使用すること。

(12) 参加資格

① 団体戦

- (イ) 平成28年度(公財)日本卓球協会選手登録者であること。監督・コーチは役員登録、選手は選手登録をする。監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付ける事。
- (ロ) 編成チームのメンバーは原則として同一クラブに所属していること。但し、同一クラブで年齢制限等により編成ができない場合に限り、当該加盟団体長の承認があれば同一都道府県内において混成クラブでのチーム編成ができる。(隣接都道府県での編成は認めない)
- (ハ) 同一クラブで、A/B/C…などに区分して予選に出場することができる。但し、代表決定後A/B/Cのチーム間で選手交換することはできない。
- (ニ) 参加年齢は30歳以上の女性とする。(監督、コーチはこの限りではない。)
年齢は、平成29年4月1日迄に当該年齢に達している者である事。
30歳以上 昭和62年4月1日以前に生まれた者であること。
40歳以上 昭和52年4月1日以前に生まれた者であること。
50歳以上 昭和42年4月1日以前に生まれた者であること。
60歳以上 昭和32年4月1日以前に生まれた者であること。
- (ホ) 参加チームは各都道府県加盟団体主催の予選会を通過したチームとし、各都道府県の代表として参加すること。予選会の方法は加盟団体に一任する。
- (ヘ) チーム内に第35回全日本クラブ卓球選手権大会(平成28年度)と本大会に重複出場することはできない。
- (ト) 監督会議での選手変更は2名までとする。但し、予選会で敗れたチームからの交換補充はできない。
- (チ) 前年度ベスト8のチームは、チーム構成に前年度出場選手4名を含めることを条件に推薦出場できる。(表1)

② 個人戦

- (イ) 上記団体戦資格に準ずる。但し、同一都道府県内であれば所属の異なる選手同士でペアを組むことは認められる。
- (ロ) 団体戦参加者(登録者)は出場できない。
- (ハ) 第35回全日本クラブ卓球選手権大会と本大会に重複しての出場はできない。
- (ニ) 前年度各種目のベスト4のペア(表1)は該当する合計年齢の種目に無条件出場することができる。

(13) 参加数

都道府県名	団体戦	個人戦 (ダブルスA)	個人戦 (ダブルスB)	個人戦 (ダブルスC)	個人戦 (ダブルスD)
静岡(開催地), 東京, 愛知, 福岡	4	4	4	4	2
北海道, 神奈川, 京都	3	3	3	3	
埼玉, 千葉, 長野, 大阪, 兵庫, 岡山, 広島, 山口, 長崎, 熊本, 大分, 鹿児島	2	2	2	2	1
その他の県	1	1	1	1	

※ 主管地は、総出場数が参加枠を満たさず運営規模に余力があると判断したときは、独自の判断で参加数を増やすことができる。なお、そのチーム選出については、本会と主管団体で別途協議する。

- (14) 参加料 団体戦 1チーム 20,000円
個人戦(ダブルス) 1組 4,000円
- (15) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。
尚、参加料は現金書留郵便または振込にて(公財)日本卓球協会宛送金のこと。
(振込先:みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会)
(個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。)
原本を 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公財)日本卓球協会 宛
TEL:03-3481-2371、FAX:03-3481-2373
コピーを 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田5-9-26 土屋 明 様気付
静岡県卓球協会 宛
TEL・FAX:053-523-6999
- (16) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。
- (17) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。
- (18) その他 ①やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
②開会式には原則として全員参加すること。
③監督会議:日時 8月5日(金)14:00～
場所 このはなアリーナ内サブアリーナ
④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けることが望ましいです。
⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
⑥個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

表1

〔団体の部〕 ◎1位トーナメント	
1位. HPC (大阪)	5位. 大宮スカット (埼玉)
2位. 狭山フレンズ (埼玉)	5位. トヨタ自動車OG (愛知)
3位. 駒場クラブ (埼玉)	5位. 青森レディース (青森)
3位. 所沢レディース (埼玉)	5位. 八尾ひまわり (大阪)
〔ダブルスの部〕 a. 合計年齢60～109歳	
1位. 安部 香織 (長吉卓球センター・大阪)	3位. 中村 理美 (天理クラブ・奈良)
1位. 笹川伊都子 (長吉卓球センター・大阪)	3位. 藤川 牧子 (フレッシュ・奈良)
2位. 鯉江 明美 (サクセス・愛知)	3位. 樋口はつみ (フェニックス・茨城)
2位. 鈴木 理子 (サクセス・愛知)	3位. 高沢久美子 (フェニックス・茨城)
〔ダブルスの部〕 b. 合計年齢110～125歳	
1位. 三浦 弘子 (杉並卓球クラブ・東京)	3位. 阿部 好子 (オオヤクラブ・千葉)
1位. 安藤 洋子 (杉並卓球クラブ・東京)	3位. 大家 真弓 (オオヤクラブ・千葉)
2位. 滝沢 貴子 (全横会三菜会・神奈川)	3位. 菊地 裕子 (秋田卓球会館・秋田)
2位. 尾留川直美 (全横会三菜会・神奈川)	3位. 吉岡 今子 (秋田卓球会館・秋田)
〔ダブルスの部〕 c. 合計年齢126歳以上	
1位. 持田 恵子 (サクセス・愛知)	3位. 岡田 茂美 (あみん・兵庫)
1位. 船ヶ山昌子 (サクセス・愛知)	3位. 堀口 淑子 (あみん・兵庫)
2位. 小林 浩子 (竹の子枚方クラブ・大阪)	3位. 黒坂 初枝 (あすなろクラブ・愛知)
2位. 大野理知子 (竹の子枚方クラブ・大阪)	3位. 鳥居 恭子 (あすなろクラブ・愛知)